

七夕広報活動

前日に関東地方の梅雨明けが宣言され、いよいよ本格な夏に突入した7月19・20・21日に第74回福生七夕まつりが行われました。

福生の七夕は1951年（昭和26年）7月6日福生駅前の中央商栄会で始まりました。当時の福生町職員、佐藤三郎さんが仙台の七夕に感動し、その思いが福生での開催につながったということです。



今回は19日のオープニングセレモニーで始まり、流し踊りなどが行われました。20日・21日には栄通りに市民模擬店が開かれ多くの人が訪れました。

民生・児童委員も21日16時から福生市庁舎郵便局側で広報活動を行い、うちわやティッシュペーパー、ウェットティッシュ、絆創膏などを配りアピールしました。特に今年は福生市社会福祉協議会のマスコットキャラクター「福丸くん」が参加し、子供たちと一緒に写真撮影をして喜ばれました。また飾り付けコンクールでは熊川児童館・学童クラブが優秀賞に選ばれました。良かったですね、来年も頑張ってください、応援します。

